



# 柏市学校図書館だより

中学校版  
第2号  
令和7年7月  
柏市学校図書館

7月になりました。梅雨があけると、いよいよ夏の暑さも本番です。こまめな水分補給と十分な睡眠・栄養をとり、しっかりと体力を養いましょう。もうすぐ夏休みですね。皆さんはどんな風に夏休みを過ごすか計画を立てていますか？学校図書館では夏休み前の特別貸出も行います。小説だけでなく、調べ学習や自由研究に役立つ本もたくさん用意しています。ぜひ図書館を利用してください。

## 戦後80年

世界のさまざまな地域で戦争が起こる中、日本は今年、戦後80年を迎えます。世界の平和を実現するために、私たちには何ができるのでしょうか。現代に生きる若者たちが、過去の戦争から大切なものを学ぶ物語と、現在の世界状況を学べる本を紹介します。

### 『ある晴れた夏の朝』

小手鞠るい（著） 偕成社 〈NDC913〉  
2004年の夏、アメリカのニューヨーク州で、8人のティーンエイジャーによる討論会が開かれました。テーマは「原爆投下は正しかったのかどうか」。彼らが出した結論とは…。

### 『戦争の現実と平和な未来』

国際地政学研究所（監修）金の星社 〈NDC319〉  
世界の現状と、私たちにできることを教えてくれる一冊です。

### 『モノクロの夏に帰る』

額賀濤（著） 中央公論新社 〈NDC913〉  
戦時中の白黒写真がカラー化されたことで、過去の戦争の記憶が現代につながっていきます。書店員や女子中学生、広島で平和教育を受けたテレビマン、アメリカ生まれの高校生、若者たちの心が大きく動き始めます。

### 【季節の俳句】

暑き日を海にいれたり最上川

芭蕉

「昼間に照りつけた太陽を沈ませ、この一日の暑さも海に流し入れて、涼しさをもたらず最上川だよ。」

『写真で読み解くおくのほそ道大辞典』

佐藤勝明（監修）あかね書房



## おすすめ本



## テーマ【夏は冒険の旅に出よう】

《父と息子の14歳の夏の思い出》

### 『14歳の水平線』

椰月美智子（著）双葉社 〈NDC913〉  
祖母が住む、小さな島にやってきた父と息子。キャンプに参加した反抗期の中学2年生の加奈太は、この島の自然と友情に触れ、次第に心がほどこけていきます。一方、息子に手を焼いている父の征人は、この島で仲間と大冒険をした「14歳のあの夏」を思い出していました。

《広い世界に目を向けよう！》

### 『JK、インドで常識ぶっ壊される』

熊谷はるか（著）河出書房新社 〈NDC292〉  
父親の転勤によりインドに引っ越した女子高生の実体験。ハウスキーパーやドライバーを雇う暮らし、「肌色」に悩むクラスメイトとの交流、大都市デリーで野生動物に遭遇？！インドでの暮らしは驚きの連続です。当時高校3年生の著者が書いた、第16回出版甲子園グランプリ受賞作品！

☆紹介した本は自校で所蔵していないものもあります。

## 【第71回青少年読書感想文全国コンクール 課題図書について】

今年度の課題図書はもう手に取ってみましたか？ 詳しい情報は以下のウェブサイトで見ることができます。  
全国学校図書館協議会 <https://www.j-sla.or.jp/>

柏市学校図書館だよりは5月・7月・10月・12月・3月に発行予定です。